

# 令和5年度 第1回丹波篠山市図書館協議会次第

日時 令和5年7月12日(水)13:30～

場所 丹波篠山市立中央図書館 視聴覚ホール

## 1 開 会

## 2 委嘱状交付

## 3 あいさつ

## 4 会長、副会長の選任

## 5 報告事項

(1) 令和4年度図書館事業報告について ..... P2

(2) 令和4年度図書館利用状況について ..... P8

(3) 図書館ビジョンの取り組みについて ..... P9

(4) 図書館開館20周年記念事業について ..... P14

## 6 協議事項

(1) 令和5年度図書館主要事業の概要について ..... P17

(2) 図書館ビジョンに基づく令和6年度事業に向けての協議

## 7 その他

## 8 閉 会

## 丹波篠山市図書館協議会委員名簿

任期：令和5年4月1日から令和7年3月31日

	区 分	氏 名	職 名
1	学校教育関係者	安井 健二	丹波篠山市小学校教育会図書館部部长 (西紀小学校長)
2	学校教育関係者	五十川 聡	丹波篠山市中学校教育会図書館部部长 (西紀中学校教頭)
3	社会教育関係者	土性 里花	丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議 会委員
4	家庭教育の向上に資 する活動を行う者	中西 文枝	ささやま図書館友の会代表
5	学識経験者	長澤 一正	元図書館長
6	学識経験者	西野 裕子	元篠山市立図書館アドバイザー 司書、ビジョン策定に従事
7	公募委員	小山 三智子	

# 令和4年度図書館事業報告

「丹波篠山市立図書館ビジョン」による図書館運営  
基本理念『本と出会い 人と出会い 学びを楽しむ 知の広場』

## 1 令和4年度図書館管理運営費

### 【決算見込み額】

(単位：円)

事業名	令和4年度	令和3年度	差額	主項目
図書館業務費	23,708,249	25,874,119	▲2,165,870	資料購入費他
図書館事業費	152,460	108,300	44,160	講演会費用他
施設管理費	18,138,059	18,369,502	▲231,443	施設管理委託料他
会計年度任用職員関係	29,232,826	26,475,785	2,757,041	報酬、費用弁償他
決算額	71,231,594	70,827,706	866,774	

- ・図書館業務費：令和3年度は公用車購入費を計上かつ資料保存業務の執行がなかった
- ・施設管理費：電気代・修繕料の増かつ屋上防水補修工事費が減となった
- ・非常勤嘱託員関係：令和3年度より1名増となった

## 2 事業報告

### (1) 利用者の知的欲求を満たす図書館

#### ①利用者サービスの充実

##### ○映画上映会の実施

視聴覚ホールにて大人向けと子ども向け映画上映会を毎月各2回開催した。

対象	上映作品	上映回数	視聴人数	昨年度比
大人向け	11 作品	21 回	91 人	44 人
子ども向け	11 作品	21 回	55 人	6 人

##### ○出張図書館

子育て支援の一環として子育てふれあいセンターと連携し、同センター登録グループの活動日にあわせて実施。その他、文化の祭典城東会場に東部地区への啓発を兼ねて出店した。

	日程	開催場所	参加人数			新規登録	貸出冊数
			大人	子ども	計		
1	9月28日	今田支所 大会議室	3	3	6	0	24
2	10月30日	城東公民館 展示室	5	5	10	0	0
		合計	8	8	16	0	24

### ○読書手帳の配布

読書のきっかけづくりと読書活動の推進、継続した図書館利用を促進するため、平成29年7月から配布開始。初年度で市内小中学校全児童生徒へ約3,600部を配布。令和4年度では小学校新入学生295人に配布した。

### ○配本所の周知と利用促進

今後とも継続した周知活動に取り組む。

	城東	多紀	ハートピア	西紀	西紀分室	今田	合計
貸出冊数	58	1	140	31	3	131	364
返却冊数	265	176	379	84	10	384	1,298
合計	323	177	519	115	13	515	1,662
(昨年度合計)	(106)	(126)	(432)	(35)	(22)	(617)	(1,338)

\*西紀分室及びハートピアの定期入れ替え各50冊×年6回は除く

### ○在架予約の開始

これまでインターネットで予約ができるのは貸出中の資料のみだったが、貸出中ではない資料（在架の本）も予約ができるようにした。

	人数	冊数
中央図書館	789人	1,575冊
市民センター	283人	400冊

### ○市民センター図書コーナーの運営

令和3年度から中央図書館主体の運営とし、常駐職員1名と司書1名の2名体制で、中央図書館と同様のサービスを継続して行った。

## ②情報提供サービスの充実

### ○就業支援コーナーの設置

「丹波篠山に住もう帰ろう運動支援コーナー」の充実。就業起業、空き家対策等の関連図書を選書収集し、市発行の各種冊子やパンフレット類を配架して情報発信を行った。

また、外国人向け資料のうち生活に関連する図書を集約し、同コーナーの周知PRを行った。

### ○生涯学習機関等との連携

機関	日程	連携内容
市民プラザ	10月1日～ 10月26日	企画展「市民活動展」を開催。市内6団体の活動内容を写真やパネル等で紹介。

周辺公共施設 調整会議	毎月 1 回	中央公民館、健康課、味間認定こども園、子育てふれあいセンター及び社会福祉協議会と定期的な連絡調整会を開催。行事等の情報共有と連携を行なった。
----------------	--------	--

### ③電子書籍サービス

#### ○地域資料の電子書籍化とパソコン上での閲覧

カウンター横に設置している専用パソコンで閲覧提供を行なう。主に郷土資料関係の書籍の閲覧に活用している。

### ④インターネット、ICTを活用したサービスの展開

#### ○視聴覚ライブラリーとの連携

視聴覚ライブラリーが制作する「まるいのテレビ」を毎日放映。その他、ICTサロンの受付やライブラリー所管の機材の予約や貸出返却処理を継続して担当した。

#### ○ホームページの更新

図書館ホームページを都度更新。最新の情報を提供した。

#### ○SNS の開設

11月に開設。Twitter、Instagram、facebookにより情報発信を行った。

## (2) 誰もが快適に利用できる図書館

### ①乳幼児・児童・青少年サービスの充実

#### ○ブックスタート事業

健康課と連携し、4か月児健診時に赤ちゃんとその保護者に絵本を手渡す事業。受診されなかった場合は、翌月以降の健診時に実施した。

実施回数	対象数	実施数	実施率
12回	205組	183組	89.2%

#### ○おはなし会

読み聞かせボランティアグループ及び司書によるおはなし会を定期的で開催した。篠山ストーリーテリングの会との共催による「夜のおはなし会」を年2回、夏季(8/19)と冬季(12/17)いずれも閉館後に約1時間開催。また、市民センター図書コーナーではボランティア有志による親子ふれあいタイムおはなし会を隔週木曜日に開催した。

おはなし会	回数	参加人数	昨年度比
中央図書館	98回	634人	410人

## ○講演会

企画事業	日程	内容	備考
永田萌氏講演会 「読書は心の夢飛行」	1月29日	イラストレーター・絵本作家である永田萌氏を講師に招き、一般市民を対象に講演会を開催。	視聴覚ホール 参加者 65人

## ○職場体験学習の受入

区分	受入期間	受入校	人数
トライやるウィーク	6月7日～10日	市内中学校	4人
インターンシップ	11月8日～11日	篠山産業高等学校	2人
	1月24日～28日	篠山東雲高等学校	3人
教職員初任者研修	7月～8月のうちの7日間	八上小1名、岡野小1名、 味間小1名、西紀南小1名、 篠山中1名、篠山東中2名	7人
合計	20日間		16人

## ②高齢者・障がい者サービスの充実

### ○録音資料の充実

視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」を通して、利用者のリクエストに対応するために、他館等が所持する資料をダウンロードし貸し出しを行った。

### ○対面朗読や音訳サービスの展開

視覚障害者へのサービスとして対面朗読室の活用を推進し、朗読ボランティアの定期活動を支援した。

## ③外国人（市内在住）サービスの充実

### ○市内在住の外国人に向けてのサービスの展開

洋書の整備や「丹波篠山に住もう帰ろう運動」支援コーナーへの資料を集約した。

## ④学校図書館へのバックアップ

### ○学校図書館連携協議会での情報共有

9月14日に中学校部会を開催。学校図書室の現状や課題、読書傾向等の情報共有を図った。図書の見物見計らいを実施し学校用図書を選定。図書館に揃えてほしい本の希望を受け、図書館選書会議を経て9冊を購入整備。学校への団体貸出用として活用した。

### ○図書館見学の受入

市内小学3年生の社会科見学など小学校8校256人を受入れた。図書館の利用や統計等に関する説明と質疑応答、絵本の読み聞かせや館内各所の案内、団体貸出の対応等学校ごとの要望に対応した。

### ○市内保育園、幼稚園及び小中学校、児童クラブへの団体貸出

小学校はクラス単位、その他中学校、各園、児童クラブへ団体貸出を実施。教育課程で必要な資料の貸出や読書活動を支援するもの、また担当教諭の希望に沿った資料等、合計33,316冊を貸し出した。配達回数は述べ146回。

### ○ブックトーク事業

図書館司書とささやま図書館友の会の共催により市内小学校12校へ出向き5年生を対象にブックトークを実施。読書活動の支援を行うとともに図書館の利用啓発を行った。

## ⑤広域利用サービスの推進

### ○丹波市との連携

今年度は、督促の方法や除籍についての考え方などについて、状況説明や情報交換等を行った。

### 丹波地区図書館広域利用統計（他市市民の利用状況）

	個人登録者数	貸出冊数	延べ貸出人数
丹波篠山市 (丹波市民)	470	4,995	1,117
丹波市 (丹波篠山市民)	124	1,654	348

## (3) 丹波篠山の古今を守り未来につなぐ図書館

### ①地域資料等の修理・保存・活用事業

#### ○古文書の解読・活用

毎週水曜日定期的で開催される地域資料整理サポーターの活動を支援し、古文書の目録作成や翻刻作業を継続。より効率的な活動となるよう神戸大学から専門の指導者を招いて年6回の実践活動講座を開催した。

## (4) 職員の専門性を常に追求する図書館

### ①専門的職員の育成と配置

#### ○研修等への参加

各種図書館員の研修会に参加し、司書としてのスキルアップと県内図書館員との情報交換や交流を行った。研修後、各自研修内容の記録と資料を供覧した。

研修会	日程	会場	主催
図書館等職員研修講座 レファレンス研修	7月21日	兵庫県立図書館	兵庫県図書館協会
図書館のための選書研修会 (一般書ブックフェア)	12月17日	大阪市中央公会堂	(株)図書館流通センター
近畿公共図書館協議会研究 集会	11月18日	明石市生涯学習センター	近畿公共図書館協議会
図書館等職員研修講座レファ レンス研修	12月8日	兵庫県立図書館	兵庫県図書館協会

### ○司書の企画立案・実行能力の向上

- ・「毎月10日は丹波篠山だけ図書館の日」  
→継続実施。司書によるおはなし会等イベントを開催した。
- ・「七夕飾り」  
→継続実施。7月に開催。飾られた短冊は市内の神社に奉納した。
- ・「としょかんまつり」  
→継続実施。12月に開催。第5回「丹波篠山市図書館大賞 私の今年のいちばん」特設コーナーを設置。今年1番の本を利用者の投票により決定し、3月に発表。投票総数45、結果を一覧にして館内に掲示した。他に「本の福袋」の提供や雑誌のリサイクルフェア、おはなし会を実施した。

### ②レファレンス機能の充実

#### ○レファレンスのデータベース化

データによる蓄積を継続。共有できる基礎データとして活用し、迅速で的確なサービスを均一的に提供できるよう努めた。登録件数9件、登録総数162件。

### (5) 新型コロナウイルス対策（令和4年度 丹波篠山市立図書館）

- 映像ブース一部開放（中央図書館）
- 湯茶コーナーの利用停止（継続）
- 閲覧席数の減（継続）
- 館内消毒（カウンター、利用者用パソコン、閲覧席ほか）（継続）
- 図書除菌器の配置（継続）
- 手指消毒液の設置（継続）
- 非接触型体温計を設置（継続）

## 図書館統計情報

1 図書館入館者数		令和2年度	令和3年度	令和4年度
○総入館者数	中央図書館	84,148	91,935	96,546
	市民センター図書コーナー	11,415	16,042	17,070
	計	95,563	107,977	113,616
○一日平均入館者数	中央図書館	311	320	336
	市民センター図書コーナー	45	56	59
	計	356	376	395
○金曜(18:00~19:00)の中央図書館入館者数		994	666	804
	一日平均入館者数	23	13	16
○開館日数	中央図書館	270	287	287
	市民センター図書コーナー	249	286	286

  

2 登録者数		令和2年度	令和3年度	令和4年度
○登録者総数	中央図書館	28,030	28,446	28,869
	市民センター図書コーナー	2,921	2,967	3,009
	団体	658	763	778
	計	31,609	32,176	32,656
	内 丹波市	362	417	470

  

3 蔵書冊数		令和2年度	令和3年度	令和4年度
○館別蔵書冊数	中央図書館	204,263	209,722	213,896
	市民センター図書コーナー	36,572	37,122	38,683
	計	240,835	246,844	252,579

  

4 貸出利用者数及び貸出冊数		令和2年度	令和3年度	令和4年度
○実貸出利用者数 (団体を除く)	中央図書館	4,528	4,593	4,531
	市民センター図書コーナー	407	554	590
	計	4,935	5,147	5,121
○図書貸出冊数	中央図書館	227,962	253,543	241,779
	市民センター図書コーナー	15,163	23,040	27,804
	計	243,125	276,583	269,583
○貸出密度	貸出冊数/人口	6.0	6.9	6.7
	兵庫県平均	5.7	6.7	(R5.9月末 確定)

# 第2次丹波篠山市立図書館ビジョンの進捗状況(R5.7.12現在)

【継続的取組】=前期ビジョンから継承 【短期】=1～2年を目標 【中期】=5年程度を目標 【長期】=10年程度を目標

## 1. 市民の知的欲求に応え、だれもが快適に利用できる図書館

### (1) 魅力ある蔵書、バランスの取れた蔵書構成とレファレンス機能の強化

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【継続的取組項目】	①蔵書計画、資料収集方針に基づく資料収集	←								→	継続実施 中央図書館の蔵書数23万冊/R5を目標 ○R4末蔵書数 中央213,896冊 市民38,683冊	
	②地域活動、特産物、ビジネス支援、行政活動など丹波篠山らしさを醸成する資料の収集(拡充)	←								→	継続実施 ○玄関付近で施政に関する図書展示	
【短期実践項目】	③蔵書構成の検証、業務マニュアル、資料収集・除籍方針の見直し	←	→								継続実施 選書会議の開催	
	④レファレンスのデータベース化、既存データベースの活用などによるレファレンスサービス、レフェラルサービスの充実	←	→								○新人司書レファレンス研修参加(7/21)	
	⑤サインや展示等の工夫		←	→							○R4.5～毎週金曜日に新刊を配置(ポップ作成)	
【中期実践項目】	⑥電子書籍サービスの検討		←	→							公共図書館272/1,788自治体15.2%(R4.1.1現在) ○兵庫県、他市等の情報収集(県内12館/41市町)	導入費や運営費が高額(コンテンツ利用期間が2年間または52回と制限あり)

### (2) 情報通信技術を駆使したサービス提供

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【継続的取組項目】	①視聴覚ライブラリーとの連携	←								→	継続実施	
	②地域や企業の課題解決のための情報サービス提供の強化(拡充)	←								→	継続実施	
【短期実践項目】	③予約方法の再検討(電話予約、在架予約など)(新規)	←	→								○在架予約(R4.5/1～開始) R4実績 中央789人、1,575冊、市民283人、400冊	
【中期実践項目】	④ハイブリッドサービス導入の可能性の研究		←	→								

### (3) 市民センター図書コーナーの運営の充実

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【継続的取組項目】	①幼児・児童・生徒、市民活動団体等市民センター利用者が活用できる資料収集	←								→	継続実施	
【短期実践項目】	②市民センター図書コーナー「本の郷」における蔵書計画、資料収集基本方針に基づく資料収集、専任職員(2人)の配置(新規)	←	→								資料収集基本方針を策定 司書1名職員1名を常時配置し、カウンターで対応○ R5.4～司書2名体制に拡充 (カウンターPC2台設置+貸出専用セルフ機1台) ○レファレンス対応強化	
【中期実践項目】	③新刊図書の充実(新規)	←	→								○R4より継続して図書購入費を予算化 R4実績 1,878,515円 1,250冊 R5予算 1,560,000円 1,200冊	
【長期実践項目】	④「本の郷」として市民に親しまれる図書館の運営	←								→	継続実施 (利用者数) R2=11,415人 R3=16,042人 R4=17,070人 ○ボランティアの協力による壁飾、折り紙WS等 ○図書紹介カードを新規に作成・設置	河合雅雄コーナーの設置に伴う調整(秘書広報課)



(2) 学校における読書活動の支援

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【継続的取組項目】												
①学校図書館連携協議会での情報共有	←									→	継続実施	
②学校図書館担当者・学校図書館支援員との情報交換と支援	←									→	○ブックトーク事業を実施 R4 12校13クラス	
③図書館利用ガイダンスの実施	←									→	継続実施	
④図書館見学の受入	←									→	○R4実績 8校、256人	
⑤総合的な学習などにおける読書活動の支援（団体貸出）	←									→	（団体貸出）R2=100回 23,584冊, R3=132回 31,543冊 R4=146回 33,316冊	読書環境に対する学校の認識 配達員の確保
【短期実践項目】												
⑥兵庫県立図書館との連携	←	→									○兵庫県図書館協会総会（6/29）で情報共有	

(3) 高齢者・障がい者サービスの充実

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【継続的取組項目】												
①社会福祉機関、ボランティア団体との連携	←									→	継続実施 ○福祉部署との連携強化、社会教育課（青い鳥学級講座）支援	
②機器の導入とデジタル化、録音資料・大活字本の充実と積極的なPR	←									→	継続実施 ○大活字本の導入	
③対面朗読や音訳サービスの展開	←									→	継続実施	
【短期実践項目】												
④来館することが困難な方への宅配サービス（新規）			←	→								
【中期実践項目】												
⑤病院等への患者支援の資料設置			←				→					
【長期実践項目】												
⑥地域団体と連携した地域図書館サービス（新規）	←									→	○まちづくり協議会、福祉施設等での読み聞かせを検討中	

(4) 外国人等に対するサービス

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【継続的取組項目】												
①市内在住の外国人に向けてのサービスの展開	←									→	継続実施	
②篠山国際理解センターとの連携	←									→	継続実施	
【短期実践項目】												
③姉妹都市等関連資料の収集・展示		←	→				←	→				
【長期実践項目】												
④語学力ある職員の配置	←									→		

(5) 多様な学習機会の提供

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【継続的取組項目】												
①広域利用サービス（丹波市、近隣市町）の推進	←									→	継続実施	
【短期実践項目】												
②生涯学習機関との連携強化	←									→	継続実施	
③紀要、研究資料等の収集（新規）		←	→									
【中期実践項目】												
④調査研究機能を強化する図書館サービス			←				→					
【長期実践項目】												
⑤生涯学習の核施設としての図書館（資料と場の融合）（新規）	←									→	継続実施	

(6) 図書館開館20周年記念事業

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【短期実践項目】												
①開館20周年記念事業の開催(新規)		↔									(R5) ○記念セレモニー7/29(土) 7/30(日) ○記念イベント(各月実施・計画) ※詳細別途	
②開館20年のあゆみ(新規)		↔										

3. 丹波篠山の歴史と文化を未来につなぐ図書館

(1) 地域資料、行政資料の収集

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【継続的取組項目】												
①郷土資料提供の呼びかけ(拡充)	←										継続実施	本の創作活動支援を検討
②市ゆかりの学者・研究者等に係る資料の収集(拡充)	←										継続実施	講演会とタイアップした企画検討
③行政資料の収集	←										継続実施	

(2) 地域資料、行政資料の整理、修理、保存、活用

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	実施状況	課題
【継続的取組項目】												
①地域資料等の保存・活用講座の開催	←										継続実施 地域資料整理サポート活動支援 ○公民館主催の古文書講座との連携 ○部落史研究会、文化顕彰会との情報交換・連携	人材育成、人材確保
②地域資料の電子化	←										継続実施 新聞の電子化 R1~R3 9,000枚 寄贈史料をHPで紹介	新聞の電子化はR4予算確保ならず 郷土資料のデジタル化
③古文書の解説・活用	←										継続実施 神戸大学との共同研究を実施 ○市史編さん便りの発行	
【短期実践項目】												
④丹波篠山のゆかりの著者を紹介するイベントや、歴史・文化を知る講演会などの開催(新規)	←	→									○河合雅雄・隼雄先生の図書展示会(毎年5月) ○河合良子さんの講演会共催	
【長期実践項目】												
⑤地域資料、行政資料の収集と適切な保存・管理	←										○継続実施 (R4実績) 市民等からの提供資料数 11,412点 整理済み資料数 約8,321点 資料撮影枚数 約244,819枚 ○古文書等のミニ展示を実施(中央図書館) ○開館20周年記念事業と合わせた事業パネル展	7部会の開催に加え、歴史資料の調査、整理、保存業務が多忙



## 図書館開館20周年記念事業について

目 的	<p>平成15年4月に開館した中央図書館と市民センター図書コーナーは、市民と本、知識、情報を結ぶ知的空間として多くの市民に利用され親しまれてきました。</p> <p>令和5年に開館20年を迎えるにあたり、人生100年時代を生きる学びの拠点としての図書館のこれまでを振り返り、また、ハタチになった図書館を市民とともに祝うために、記念セレモニーや特別企画展、講座の開催などを実施します。</p> <p>今後も気軽に立ち寄れる、愛される図書館をめざします。</p>
テーマ	図書館は「二十歳（はたち）になりました！」

図書館開館20周年記念セレモニー、特別記念講演会、各種イベント（事業①）	
7月29日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 記念セレモニー（13:30～） ※展示ホール               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ささやま未来郵便発送（館長→郵便局長へ570通）                   <ul style="list-style-type: none"> <li>※10周年時に募集した「ささやま未来郵便」を20周年時に郵送するにあたり、館長から郵便局長へ手渡す。</li> </ul> </li> <li>(2) 各ボランティア団体への感謝状贈呈式</li> </ul> </li> <li>● 特別記念講演会（14:00～15:30） ※視聴覚ホール               <ul style="list-style-type: none"> <li>・演 題：「寂聴先生、ありがとう」</li> <li>・講 師： 瀬尾 まなほ氏（瀬戸内寂聴秘書）</li> <li>※募集80名。入場無料。申込多数の場合は抽選にて決定。</li> </ul> </li> <li>● 特別展示（7/29～8/20） ※展示ホール               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館20年のあゆみ（パネル展示）</li> </ul> </li> </ul>
7月30日 (日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種イベント等               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 展示ホールにて                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館20年のあゆみ（パネル展示）</li> <li>・ 図書館バッグプレゼント（エコバッグ）                       <ul style="list-style-type: none"> <li>※本を借りられた方に抽選券を渡し、当選者にプレゼント。市民センターでも実施。（200点作成）</li> </ul> </li> <li>・ 本の持ち寄り交換                       <ul style="list-style-type: none"> <li>※個人所有で譲っていい本の持ち寄り交換会（1人につき10点まで）</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>(2) 視聴覚ホールにて                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種団体による発表会（13:30～）                       <ul style="list-style-type: none"> <li>※一般公募を行う</li> <li>※市内文化サークル、ボランティアサークル、学校の部活などにも声かけする</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>(3) おはなしのへやにて                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 司書による読み聞かせ</li> </ul> </li> <li>(4) その他                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館探検                       <ul style="list-style-type: none"> <li>※普段見ることができない図書館内のバックヤードツアー</li> </ul> </li> <li>・ 作品プレゼント                       <ul style="list-style-type: none"> <li>※職員などが作成した作品のプレゼント（折り紙・しおり等）</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

図書館開館20周年記念イベント、展示、講座等（事業②）

展示等		講座等	
4月25日（火）～ 6月4日（日）	過去10年年別ベストリーダーを展示 ・小説のみ	4月30日（日） 13:30～	折り紙ワークショップ ・講師：折り紙ボランティア
5月20日（土）～ 6月4日（日）	河合雅雄・隼雄展 ・河合先生の著書等を展示。追悼記念誌	5月28日（日） ①13:00～ ②14:30～	フラワーアレンジメント講座 ・講師：金崎美和氏（ケーズガーデン）
		6月3日（土） 13:30～	河合良子さんのお話し会（友の会主催・図書館共催） ・河合良子氏（雅雄夫人）のおはなし会。朗読劇有
6月24日（土）～ 6月25日（日）	ささやまの祭り展 ・篠山に現存する鋒山（山車）を紹介 ・山車の模型展示（西脇氏） ※視聴覚ホールの後面・側面に展示	6月24日（土）～ 6月25日（日）	ライブラリー映像放映 ・各地の祭り（鋒山巡行分）を放映 ・「鳳凰山」「三笠山」鋒山復活映像含む
7月29日（土）～ 7月30日（日）	20周年記念セレモニー ・式典、記念講演会ほか	7月1日（土）～ 8月6日（日）	七夕飾り ・笹を設置し短冊に願いを書いてくくってもらう
7月29日（土）～ 8月20日（日）	図書館20年のあゆみ ・図書館の歴史をたどる写真展		
8月5日（土） 18:15～ 19:10～20:10	夏の夜のおはなし会 夜の演奏会（ファルマシスタカルテット）	8月6日（日） 14:00～	高校生先生講座（産業高校） ・科学実験、段ボール工作等 ・講師：篠山産業高校生徒
9月20日（水）～ 9月30日（土）	交通安全運動展（篠山警察と提携） ・事故写真や白バイ・パトカー等展示 ・警察官による絵本読み聞かせ（午後）	9月22日（金） 14:00～	本の修理講座 ・自分の本で傷んでいるものも可能 ・講師：図書館サポーター
10月3日（火）～ 10月29日（日）	市民活動展 ・市民プラザ登録団体の希望団体が展示	10月29日（日） 14:00～	終活講座 ・市役所長寿福祉課による終活についての講演 ・講師：松本ゆかり氏
11月21日（金）～ 11月29日（水）	姉妹都市提携展（海外・国内） ・ワラワラ市50年、エピダウロス市等 ・愛南町、犬山市	11月26日（日） 14:00～	朗読講座 ・朗読体験（録音後図書館Youtubeにアップ） ・講師：朗読ボランティア
12月1日（金）～ 12月10日（火）	としよかんまつり 雑誌リサイクル ・例年開催している展示	12月10日（日） 14:00～	手芸講座 ・コースター作成（編み物） ・講師：永井和浩氏（にしきや）
12月23・24日（土日）	クリスマス会		
1月20日（土）～ 1月30日（火）	郷土ゆかりの人展 ・郷土にゆかりのある方を紹介展示 （下中弥三郎、法貴発等）	1月28日（日） 14:00～	昔遊び講座 ・昔遊び体験（めんこ、コマ回し、福笑い等） ・講師：小林康利氏（大山昔ばなしの会）
2月10日（土）～ 2月18日（日）	篠山鉄道の歴史展 ・篠山鉄道に関わる写真や現物を展示	2月18日（日） 14:00～	篠山鉄道の歴史講演会 ・講師：松本剛氏（TEAM ReBorn篠山線）
3月5日（火）～ 3月17日（日）	図書館の思い出展（私の図書館） ・作文、写真、絵、俳句等、好きな本 展示できるものなら何でもOK	3月17日（日） 14:00～	手話体験講座 ・手話体験（手話の基本） ・講師：手話ボランティアの皆さん（福西寿美子氏）

展示等		講座等	
市民センター 図書コーナー	4月25日（火）～ 6月4日（日）	過去10年年別ベストリーダを展示 ・小説のみ	
			6月18日（日） 14:00～ しおり作成講座（全年齢） ・夏休み前の読書意欲促進のため ・講師：折り紙ボランティア
			7月1日（土）～ 8月6日（日） 七夕飾り ・笹を設置し短冊に願いを書いてくくってもらう
			8月20日（日） 14:00～ 絵手紙講座（中学生以上） ・夏休みの自由研究に ・講師：井上由樹子氏
			9月30日（土） 14:00～ 紙飛行機講座 ・講師：丹波篠山紙飛行機を飛ばそう会（大森和也氏）
			11月5日（日） 14:00～ 歯にまつわる話講座（子ども） ・11/8が「いい歯の日」虫歯の原理や歯磨きの仕方 ・講師：（公社）県歯科衛生士会丹波支部（2名）
	12月1日（金）～ 12月10日（火）	としょかんまつり 雑誌リサイクル	
	3月5日（火）～ 3月17日（日）	図書館の思い出展（私の図書館・本郷） ・作文、写真、絵、俳句等、好きな本 展示できるものなら何でもOK	

### 図書館開館20周年記念誌・パンフレットの発行（事業③）

1	20周年記念誌の発行	建設からの歴史を辿り、各種統計データ等を掲載。館内で閲覧できるようにし、貸出も行う。PDFデータをホームページ上に掲載し閲覧・ダウンロードできるようにする。
2	記念パンフレットの発行	見開きカラー4ページのものを作成し、来館者への配布や各施設に設置してもらい認知度を高める。

## 令和5年度図書館主要事業の概要

### 1 令和5年度図書館管理運営費

#### 【当初予算額】

(単位:千円)

事業名	令和5年度	令和4年度	増減額	主な内容
図書館業務費	31,234	24,563	6,671	資料購入費他
図書館事業費	270	207	63	講演会費用他
施設管理費	25,234	15,914	9,320	施設管理委託料他
会計年度任用職員	30,954	30,440	514	報酬、費用弁償他
合計	87,692	71,124	16,568	

### 2 主要事業

#### (1) 市民の知的要求に応え、だれもが快適に利用できる図書館

事業名	事業概要・内容
蔵書整備 事業費:14,863千円 【継続】	生涯学習に活用される多様な蔵書の整備と充実を行う。洋書や外国語資料および地域資料の収集を積極的に進め、年間約9,000点の資料を整備する。
読書手帳の配布 【継続】	読書のきっかけづくりと読書活動の推進、継続した図書館の利用を促進する。学校を通じて小学校新1年生全員に配布する。
図書館システムの更新 【新規】	平成29年にシステムを導入し6年が経過するため、保全性の向上や機能強化により利用者サービスの向上を図る。
市民センター 図書コーナーの運営 【継続】	令和3年度から職員が常駐。市民センター図書コーナーの新刊図書の充実をはかり、「本の郷」として市民に親しまれる図書館サービスの充実を図る。
配本所の周知と利用促進 【継続】	各支所と連携し、司書での図書館カードの申請及び受け取りを可能にしているが、配本所の利用を活性化するため、積極的なPRを行う。

#### (2) 人生100年時代の学びを支える図書館サービス

事業名	事業概要・内容
ブックスタート事業 事業費 682千円 【継続】	健康課が実施する4か月児健診時にあわせて対象者に絵本の読み聞かせを行った後、絵本を配布し、図書館の利用啓発もあわせて実施する。

<b>開館20周年特別記念講演会等の開催</b> 事業費：327千円 <b>【拡充】</b>	これまで開催していた講演会を、今年度は開館20周年特別記念講演会と位置づけ開催する。また、各種講座や展示会などを企画・開催する。
<b>障がい者サービス</b> 事業費：40千円 <b>【継続】</b>	視覚障害者情報総合ネットワーク(サピエ)を活用したデジタル図書の収集整備の継続とPRを行う。
<b>学校園との連携</b> <b>【継続】</b>	小学校でのブックトーク事業、定期的な団体貸出の実施、エプロンシアター、職場体験学習や図書館見学の受入れなど学校園での読書活動の支援を行なう。また、学校図書館支援員との連携を強化し、支援員の活動や学校図書室の充実を支援する。
<b>広域利用サービスの推進</b> <b>【継続】</b>	丹波地区図書館広域利用サービスを推進し、丹波市と当市の相互利用による資料の有効活用と生涯学習活動の充実に努める。丹波地区図書館連絡協議会による情報の交換と共有、実務者間の意見交換などを行なう。また、近隣市との連携についても検討する。
<b>施設維持補修費</b> 事業費：7,949千円 <b>【継続】</b>	今年度で屋上防水補修がすべて完了する。

### (3) 丹波篠山の歴史と文化を未来につなぐ図書館

事業名	事業概要・内容
<b>地域資料の保存管理</b> 事業費：613千円 <b>【継続】</b>	地域資料の修理と電子化をすすめ、適切な保存管理および活用を継続する。
<b>古文書の解読</b> 事業費：11千円 <b>【継続】</b>	地域資料整理サポーターによる古文書の解読、目録の作成等の活動を支援し、これを継続する。 新たなサポーターを育成するとともに、神戸大学から講師を招き指導と助言を受ける機会を設ける。 市史編さん事業と連携しながら進める。

### (4) 市民とともに歩み、市民に愛される図書館

事業名	事業概要・内容
<b>おはなし会の開催</b> <b>【継続】</b>	図書館ボランティア団体の活動の支援と推進。おはなし会を開催する。

<b>研修会等への参加</b> 事業費：75 千円 <b>【継続】</b>	兵庫県立図書館研修会（図書館職員研修講座、地区別研修会など）や、その他各種研修会等に参加する。
<b>「毎月10日は丹波篠山だけ図書館の日」事業</b> <b>【継続】</b>	地域に開かれた地域コミュニティ図書館として事業を継続する。司書の読み聞かせや語りなど技術の向上、その他イベントの発案企画、実行力を運営に活かす。

#### (5) 市史編さん事業

事業名	事業概要・内容
<b>市史編さん事業</b> 事業費：15,689 千円 <b>【継続】</b>	令和10年度の全編刊行を目途に神戸大学と連携し、計画的な編さん作業を進める。7つの専門部会での本格的な資料調査に着手し、専門的分野ごとの調査研究に取り組むとともに、資料の収集・整理・解読作業に取り組む。